

# 『月刊たまログ』 介護相談

2019年1月 掲載

## シニア連載

第17回

プロでも難しい  
サ高住選び

Q

月額費用が安いと聞いて、将来は「サ高住」に住み替えるつもりでした。ところが、サ高住での事件が報道されてセキュリティは大丈夫なのかと怖くなり、サ高住の倒産もあるようでとても不安です。  
(65歳・女性)

A

サ高住(サービス付き高齢者向け住宅)は当初、お元気な方向けのお住まいでしたが、徐々に介護が必要な方を受け入れる所が増えました。費用が比較的低廉なサ高住には介護が必要な入居者が多く、常に満室状態の所もあります。サ高住の基本サービスは「安否確認」と「生活相談」ですが、その内容は事業者により異なり、介護サービスの提

供内容にも大きな差があります。最期の看取りを行ったたり、ホスピスケアと連携したりするサ高住がある一方、「認知症の入居者が、玄関を一步出たら責任を持たない」という所も。セキュリティ対策もまちまちで「サ高住選びはプロでも難しい」と言われています。サ高住は開設が容易で、運営や経営がわからない素人事業者が専門家のサポートもなく開設している場合もあります。経営破綻のリスクやサービスの質など、じっくりと比較することが重要です。

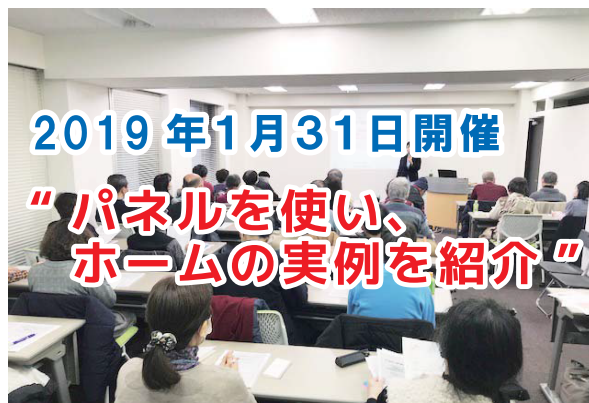
### 介護連載プロフィール

有料老人ホーム・介護情報館 館長  
取締役 **今井紀子**

病院の相談員、有料老人ホーム施設長、老人保健施設事務長などを経て、現在は有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等のアドバイザー。セミナー・講演を各地にて多数開催、『自立型ホームはこう選ぶ!』大好評!



### 介護情報館 活動報告



老後と住まいのアドバイザー  
(株)ニュー・ライフ・フロンティア



有料老人ホーム・介護情報館 TEL03-6262-0791  
〒103-0027 中央区日本橋1-7-9 ダヴィンチ日本橋 179ビル 4F



**会員募集中!**  
高齢者住宅の最新情報を発信!

介護情報館は、2017年7月1日より『ご入居者とご家族の評価の高いホーム』をご紹介します。